

# TRAVEL WITH PURPOSE



Hilton

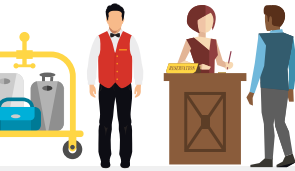
持続可能な旅行・観光への当社の取り組み（企業責任戦略）

## 2030年に向けたバリューチェーンの目標

2030年までに、当社はバリューチェーン全体における責任あるホスピタリティを通じて、社会的影響への投資の倍増と環境負荷の半減に取り組めます。

### 当社のオペレーション

業界最高水準のオペレーショナル・エクセレンスを追求し、お客様とチームメンバーに与えるポジティブな影響を最大限にすることを約束します。



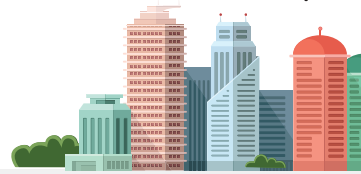
### 当社のコミュニティ

ヒルトンの革新と影響により、コミュニティにポジティブな変化をもたらします。



### 当社のサプライチェーン

サプライヤーと提携して、主要な商品の社会的リスクおよび環境リスクに対処し、調達決定のプロセスに社会基準および環境基準を取り入れます。



## 社会への影響

包括的な成長 | 地域社会への投資 | 災害救助

責任ある旅行・観光の**世界基準を採用**し、取得済みの環境認証に加えて環境への取り組みを強化します。

世界各地での事業において、**人権デューデリジェンス（適正評価）を実施**します。

自然災害時の**金銭面での対応、エンパワメントの取り組み、復興のための投資を2倍にします**（2017年基準）。

地域社会において当社のトラベル・ウィズ・パーパス（Travel with Purpose）の取り組みを実行するため、**1,000万時間のボランティア活動を実施**します。

青少年の幸福度指数が低い国における**青少年の雇用機会プログラムへの投資を2倍にします**（2017年基準）。

地元、中小企業、マイノリティが経営するサプライヤーからの**調達費用を2倍に**します（当社が運営するホテルおよびコーポレートオフィス対象 - 2017年基準）。

サプライチェーンにおいて**人権デューデリジェンス（適正評価）を実施**し、サプライヤーと協力してあらゆる形態の強制労働または不正取引を根絶します。

**スコープ1および2の炭素強度**を61%削減します（GHG排出量/m<sup>2</sup> - 2008年基準）。

当社が管理する業務における**水の使用量**を50%削減します（リットル/m<sup>2</sup> - 2008年基準）。

当社が管理する業務における**廃棄物排出量**を50%削減します（メートルトン/m<sup>2</sup> - 2008年基準）。

客室の使用済み石鹸を可能な限りすべてリサイクルして、**石鹸の埋立地廃棄をゼロに**します。

## 環境への影響

気候変動 | 水の管理 | 廃棄物の管理

当社が管理する業務における、埋め立て処分される**食品廃棄物**を50%削減します（2017年基準）。

適法である場合は、**食料寄付プログラムに参加**します（当社が運営するホテル対象）。

ホテルがある地域社会および水に関する深刻なリスクがある流域において、**20件の水に関するプロジェクトを始動**します。

学校での教育プログラムにて**環境への意識を向上**させ、LightStayテクノロジーを公開します。

当社が運営するホテルにおいて、可能な限り食肉、農作物、海産物、綿の**持続可能な調達**（認証など）を実現します。

**サプライヤーに目標を設定するよう奨励**し、監査およびインセンティブ・プログラムを通じて検証します。

## 包括的な影響

すべてのひと（女性、退役軍人、障害を持つ人々など）のための持続可能なソリューションおよび経済的機会に寄与する**プログラムへの投資を2倍に**します（2017年基準）。

**ヒルトンが運営するホテル**にて、各ホテルに関連する環境問題や社会問題について**従業員教育**を行います。また、お客様に関心をお持ちいただけるよう、人気の観光都市で責任ある旅行を支援します。

コミュニティにおける社会および環境への影響に取り組むプロジェクトへの**活動助成を2倍に**します。

**業界の枠を超えたネットワークを作り**、協力して低炭素社会の実現を支援し、世界中の人権を向上に努めます。

トップクラスのサプライヤーと、**協業プログラムの枠組みを構築**します。

社会基準および環境基準をサプライヤー登録および調査のプロセスに取り入れ、**データの可視性を高め**ます。